

石川県立野球場の平成19年度管理状況

施設所管課	教育委員会 スポーツ健康課
指定管理者	(財)石川県民ふれあい公社 理事長 栗原正一
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 接客・電話応対等には不快感を与えないよう親切な接遇により受付を行う <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> スタンドの金網のぐらつきなどの意見等を職員が直接、聞き入れ、修繕等を実施している <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> スムーズな試合進行に協力するため、グラウンドの整備等の協力を行っている
利用の促進に関する業務	<p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページに、西部緑地公園内の産業展示館及び陸上競技場と共に2ヶ月間の行事予定を掲載 野球協会等と連絡を取り、空き状況を積極的に情報提供 北信越BCリーグの開催により、石川ミリオンスターズとの連絡を密にし、練習場所として利用を促進
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用許可の件数((2)参照) 使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃：職員が日頃より場内の美化に努めており、廊下のワックスがけやダッグアウト及びロッカールームの清掃などを日々行っている。スタンドは主催者の大会等終了時の清掃をお願いしている。</p> <p>保守点検：スコアボード・合併処理施設・機械設備等の保守点検や管理業務は高い専門知識を持つ業者に外部委託している。</p> <p>警備：外部委託を行い、西部緑地公園内全ての施設を包括的に実施している。</p> <p>小規模修繕：非常放送設備修繕、照明灯ランプ安定器取替、金網支柱取替、消防用設備修繕など</p>
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 危機管理マニュアルを策定し、防災訓練を実施している。 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本協定(個人情報の取扱いに係る特記事項)に基づき、管理している

(2) 施設の利用状況

利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H18年度 (参考)	H19年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	23,740	34,479	145.2%	北信越BCリーグの開催による増

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
球場	171	0	
ブルペン	21	0	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
球場	3,847千円		
スコアボード	377千円		
照明塔	3,155千円		
ブルペン	51千円		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	39,653	人件費	16,994
		光熱水費	9,582
		修繕費	1,640
		施設管理委託料	6,763
		競技関係消耗品	3,022
		原材料費(土・砂代)	744
		その他	908
合計	39,653	合計	39,653
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者からの苦情、要望

年月	内容	対応
平成19年9月	スタンドの金網がぐらついている。	修繕を実施
平成19年10月	スコアボードの具合がおかしい。	案内表示盤用直流電源の交換を実施

事故、故障等

特になし

その他報告事項など

- ・施設自体が古く、下記のような要望等があり、管理面での対応ができず苦慮している。
 - ・トイレの個室が狭く、身動きがとれない。
 - ・トイレの数が少なく出入口も狭いため、プロ野球等の大規模大会時は行列が出来る。
 - ・スタンド下1階の雨漏り

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・利用者の意見を直接聞き入れ、早急な修繕等を実施するなどの管理運営に活かすことでサービスの質を向上させている。 ・グラウンド整備に精通した職員を配置し、競技運営に協力している。 ・野球協会や石川ミリオンスターズ等に施設の空き状況を提供するなど利用促進を図っている。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・野球場の管理運営に関する専門的知識や経験を活かし、仕様書等に基づき適切な施設管理等が行われている。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等が十分になされている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
その他、必要と認める事項(例:苦情処理、個人情報保護)	B	・個人情報については基本協定に基づき、適切な管理が行われている。
総合評価	B	・野球の競技力向上や県民がより野球に親しみやすい環境づくりに基づいた管理運営がなされている。

評価基準

- A(優):仕様書等に定める水準を上回っている
- B(良):仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C(可):仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D(不可):仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A(優):適正であり、優れた実績をあげている
- B(良):適正である
- C(可):概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D(不可):改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし
